Wingneo INFINITY Ver. 2026 15.00.0205
改訂内容

アイサンテクノロジー株式会社

2026/07/31

TP0006

[縦横断 - 野帳管理 - 横断野帳 - 横断野帳データ入力 - 現況変換]

[縦横断 - 縦断データ入力 / 横断データ入力]

関連付けられた縦横断の路線において、測点の紐づけが正しく反映されない問題を修正しました。

2026/07/14

TP0005

[CAD - クリッピング]

プリンターでのドットが半径 2000 を超える大きさの円形クリッピングをした際に印刷を行うと、印刷範囲外のクリッピング処理が外れる問題を修正しました。

※プリンターの解像度により現象が発生する図形のサイズは異なります。

[CAD - 文字プロパティ]

文字装飾がある図形に対して、文字プロパティから装飾タイプを「装飾無し」に設定した際に、面・線種・矢印のステータスが「1」に設定されてしまう問題を修正し、CAD の図形条件の値を設定するようにしました。

[CAD - 文字配置：図形指定配置(線・円弧指定)]

・文字装飾の下線が正しく配置されない問題を修正しました。

・仮描画の文字の向きが反転する問題を修正しました。

[CAD - 構成点移動]

始点と終点が一致している閉合の連続線の始点を構成点移動すると「戻る」が効かなくなる問題を修正しました。

[用地ルート - 区画入力・訂正]

新規に区画を入力して登録する際に、空き番号が無いなどの理由により登録先が確保できない場合に強制終了していた問題を修正しました。

[用地ルート - 外部データ - SIMA 入力]

閉合と開放が含まれた SIMA ファイルを読み込むと、結線データの一部が正しく読み込めない問題を修正しました。

[用地ルート - 座標入力・訂正]

・「点名＋」にチェックを入れた状態で点名入力を行う際、改行時の点名が制限文字数を超えた場合に表示されるメッセージが[OK]を押しても表示され続ける問題を修正しました。

・[表示項目設定]によりシートの横幅が変更されると、ツールバー上の地理院地図ビューボタンにビューが重なる問題を修正しました。

[用地ルート - 面積分割（オフセット）]

基準点で指定される区画線と隣接する区画線とのなす角が 180 度に近い場合、入力するオフセット値によっては面積分割計算ができない問題を修正しました。

[用地 CAD - シェープファイル書き込み]

非表示にしたレイヤー図形が出力されてしまう問題を修正しました。

[用地 CAD - プロットマーク削除＆変更＆追加コマンド]

・[追加]において、「既知点描画」のチェック状態が[多角追加]に反映される問題を修正しました。

・[多角追加]において、[プロット条件]の属性を変更しても必ず「製図条件」を参照する問題を修正しました。

[用地 CAD - 文字編集]

「1 点配置（角度あり）」での移動時に垂線スナップが効かない問題を修正しました。

[用地 CAD - 法面配置]

「6:法面記号(6)」において、長い線が描画されない場合がある問題を修正しました。

[用地 CAD - 製図作成]

「複数筆」において、一つ目に指定した区画の構成点が、次に選択した区画に全て含まれている時、強制終了する問題を修正しました。

[用地 CAD - 車両軌跡図]

・車両軌跡図作図時に追加されたレイヤー名称が、「レイヤー設定」に正しく反映されない場合がある問題を修正しました。

・「ドライブモード」の右クリック操作において、何も進行操作していない場合には[キャンセル]と同じ動作、1 回以上の進行操作をしていた場合には[操作を戻す]と同じ動作となるよう変更しました。

[路線ルート・CAD - 路線計算 - SIMA 出力]

大円として出力されるべき曲線要素が小円として出力されてしまう問題を修正しました。

[地籍調査 - 図根点 - 開放トラバース]

作成されたワークに対する[製図]及び[属性編集]が行えない問題を修正しました。

[地籍調査 - 地籍フォーマット 2000 出力]

・「Ver1.0（Ver1.1）」を選択時、「オプション項目」の[詳細設定]において、「国土調査登記情報ファイルの「表示履歴の変更」に「地籍簿への記載事項」を出力」にチェックを入れない状態では「と地番変更」の前に地番名が出力されない問題を修正しました。

・「Ver1.2」を選択時、「と地番変更」の前に地番名が出力されない問題を修正しました。

・「オプション項目」の[詳細設定]において、「Ver1.0（Ver1.1）」を選択時に有効な「国土調査登記情報ファイルの「表示履歴の変更」に「地籍簿への記載事項」を出力」のチェックボックスの設定が「Ver1.2」での出力時に反映される問題を修正しました。

[地籍調査 - 地籍調査情報入力 - 地籍調査票]

調査前地積の表記において、3 桁毎のカンマが印字されない問題を修正しました。

[地籍調査 - 筆界一覧・訂正]

新規に筆界を入力して登録する際に、空き番号が無いなどの理由により登録先が確保できない場合に強制終了していた問題を修正しました。

[縦横断 CAD - 条件設定コマンド]

100 以上のレイヤーが存在する際、[設定]タブ-[条件設定]コマンドをクリックすると強制終了する問題を修正しました。

[建物 - 形状入力]

・壁厚のある形状を[コピー]し、形状入力シート上にて右クリックで「貼り付け」を行うと、正しく面積計算ができない問題を修正しました。

・形状入力で[OK]を選択時、形状入力シートの末尾に不要な空データがある場合には、空データを削除するように修正しました。

・建物・専有建物・専有タイプの各データプリントダイアログでの印刷時に、形状データのチェックを行い、末尾に不要な空データがある場合には空データを削除し、更新したデータを印刷するように修正しました。

[その他 - WingEarth 連携]

・役杭と同一の測点名称がある WingEarth の横断データを取り込む場合に、プログラムが強制終了する問題を修正しました。

・WingEarth で右から左方向へ横断面を登録している縦横断データを取り込む場合に、縦断の地盤高を正しく取り込めない問題を修正しました。

[その他 - 成果ダイレクト電納]

現場情報の測地系が「世界測地系(2011)」、または「世界測地系(2024)」に設定された現場において電子納品データ出力を実行した場合、電納編集ツールの[業務管理(INDEX_D)]-[場所情報]-[測地系]が「01」=「世界測地系(JGD2000)」になる問題を修正しました。

[その他 - 現場バックアップツール]

バックアップを行った現場を新規現場として復元する際に、復元先の現場が使用中、もしくは作成の上限である 4095 個の現場が存在して新規作成できない場合、現場フォルダーが削除されてしまう問題を修正しました。

2025/12/19

TP0004

[その他 - 電納編集ツール]

「土木設計・測量電子納品 R6」において、電子納品出力の際に報告書(REPORT)が正常に出力されない問題を修正しました。

2025/10/14

TP0003

[CAD - DXF ファイルの読み込み]

一部のスプラインを正しく読み込めない問題を修正しました。

[CAD - SIMA ファイル出力/SIMA（汎用結線）出力]

・出力する SIMA ファイルのバージョンを指定できるようにしました。

・選択したバージョンにより測地系が省略される場合、確認メッセージを表示するようにしました。

[CAD - SXF ファイルの書き込み]

クリッピングされたモノクロラスタが正しい位置に出力されない問題を修正しました。

[CAD - SXF ファイルの読み込み]

SXF ファイルに深い入れ子状の複合図形が含まれる場合、読み込み時に CAD が強制終了する問題を修正しました。

[CAD - ツールバー/プロパティバー/レイヤバー/コマンドバー/データビュー]
ウィンドウを別のディスプレイへドラッグした際に表示される枠が正しい位置と大きさで描画されない問題を修正しました。
[CAD - 描画設定/ページ一覧/移動＆複写＆削除]
ディスプレイの DPI スケーリングの値が大きい場合、一部のボタンの文字が読み辛くなる問題を修正しました。
[CAD - プリンタ出力/CadViewer]
「カラー出力」では線・文字及び面の初期値が「全て黒く出力」固定となっていましたが、[現在の出力設定を保存]ボタンを追加し、設定の変更を次回以降に反映できるようにしました。
[CAD - プロパティバー/レイヤーバー/コマンドバー/データビュー]
ウィンドウを掴みやすくなるよう、マウスカーソルがウィンドウのグリッパー上に移動した際の色を水色から赤色へ変更するようにしました。
[CAD - ラスタ配置]
GeoTIFF 情報を含むマルチページ TIFF において、2 ページ目以降の選択時に［GeoTIFF による配置］ボタンが無効化され、押せなくなる問題を修正しました。
[CAD - レイヤー管理]
・複数のレイヤを不連続で選択して順序を変更した場合、選択していないレイヤの順序が入れ替わる問題を修正しました。
・複数のレイヤを選択して順序を変更した後も選択状態が解除されないようにしました。
[CAD - 図面一覧]
フォルダまたは図面の名前をエディットで編集中、ショートカットキー（Ctrl+C、Ctrl+V、Ctrl+X、Delete）はフォルダまたは図面への操作を対象としていましたが、エディットのテキストを対象とするように変更しました。
[CAD - 座標系の移動(1 点指定)/座標系の移動(2 点指定)]
移動先を確認する際に表示されるステータスバーのメッセージが正しくない問題を修正しました。
[CAD - 文字編集]
フリー以外のスナップが有効な状態で複数の配置基準点をもつ文字を選択した場合、有効なスナップによって 1 点目の配置基準点が元の配置基準点から変更される問題を修正しました。
[CAD - 文字配置/文字編集/文字列編集/文字属性変更/文字条件バー/プロパティバー]
各コマンドダイアログ内の文字の各種書式設定用ボタンを何度もクリックした場合に、コマンドダイアログ内が正しく表示されない、必要なリソースを利用できない旨のメッセージが表示される、CAD が強制終了する、といった現象が発生する問題を修正しました。
[CAD - 標高点]
[点の標高配置（1 点指定)/(多角指定)]、[点の比高配置(1 点配置)/(多角指定)]において、文字の離れが不自然に設定される問題を修正しました。
[CAD - 簡易計算]
カンマが含まれる文字列も数値として認識できるようにしました。
[CAD - 連続線距離]
「累加距離」の項目を追加し、連続線の始点からの累加距離を確認できるようにしました。
[用地ルート - LandXML ファイル出力]
LandXML1.2 ver1.7 に対応しました。

[用地ルート - SIMA ファイル出力]

・「出力バージョン」の選択及び「現場情報」-「測地系」の設定を参照して出力するように変更しました。

・選択した「出力バージョン」によって「測地系」の情報が省略される場合、確認メッセージを表示するようにしました。

[用地ルート - SIMA ファイル（JPGIS 版）入力/出力]

「世界測地系（測地成果 2024）」での入出力に対応しました。

[用地ルート - 製図ワークシート]

「製図ワーク入力」において、[図面情報の設定]の測地系選択欄に「世界（2024）」を追加しました。

[用地 CAD - 地積測量図の出力]

「製図ワーク入力」の[図面情報の設定]にて選択した測地系情報の「世界」と「日本」が逆に出力される問題を修正しました。

[用地 CAD - 地積 XML - 座標系表配置]

「測地系」選択欄に「世界測地系（測地成果 2024）」を追加しました。

[用地 CAD - 車両軌跡図]

・「止めハンドル」と「初期ハンドル角ゼロ旋回」の 2 つの旋回方法に対応しました。

・[点指定][連続線指定]に旋回方法の指定を追加しました。

・トラック及びセミトレーラのパラメータの初期値を表示するよう変更しました。

・「止めハンドル」では旋回後半で停止せず徐行しながらハンドルを戻す旋回方法へ変更しました。

・「ドライブモード」において、[左折][前進][右折]による入力時には「初期ハンドル角ゼロ旋回」に基づく旋回方法を採用するよう変更しました。

（旋回方法の仕様変更を行ったことにより、これまでの作図結果と相違があります）

[用地 CAD - 部分図]

回転角を変更して部分図を作成した場合、元図の部分図領域の境界線が一部しか表示されない問題を修正しました。

[路線ルート・CAD - 路線計算 - SIMA 出力]

選択した「出力バージョン」によって「測地系」の情報が省略される場合、確認メッセージを表示するようにしました。

[基準点 - 基準点登録/厳密網平均計算/簡易網平均計算]

[地籍調査 - 基準点登録/厳密網平均計算/簡易網平均計算]

既知点成果一覧・厳密網：基準点成果表・簡易網：基準点成果表の帳票にジオイドモデルファイルと基準面補正パラメータファイル情報を併記できるよう「ジオイオドモデル」及び「ジオイド Ver」の帳票アイテムに以下のサブアイテムを追加しました。

・標準：[ジオイドモデル名]に設定した文字列をすべて連結して表示します。

・すべて改行で連結：[ジオイドモデル名]に設定した文字列を改行を挟んですべて表示します。

・基本ジオイドモデルファイル：[計算に使用するジオイドモデルファイル]の 1 段目に設定した[ジオイドモデル名]のみを表示します。

・追加の基準面補正ファイル：[計算に使用するジオイドモデルファイル]の 2 段目に設定した[ジオイドモデル名]のみを表示します。

「ジオイド Ver」は ISG 形式以外のジオイドモデルを設定している場合に表示し、ISG 形式のジオイドモデルを設定した場合は ISG 形式にバージョンがないため表示を省略します。

[基準点 - 厳密網現地計算/簡易網現地計算/簡易網平均計算(単路線)/厳密網平均計算]

[地籍調査 - 厳密網現地計算/簡易網現地計算/簡易網平均計算(単路線)/厳密網平均計算]

『作業規程の準則 基準点測量記載要領』及び『地籍測量及び地積測定における作業の記録・成果の記載例』に準じた、角度を秒止めとする帳票アイテムを追加しました。

これに伴い、従来の 1/100 秒で表示するアイテムには「(1/100 秒)」を名称末尾に付加しました。

対象となるプログラムの追加帳票アイテムは以下の通りです。

・基準点計算/地籍調査 - 網計算（C・D）: 現地計算 - 現地計算：水平計算書(点検)
　「86C9＝成果表による方向角（秒)」
　「86CA＝概算結果による方向角（秒)」
　「86CB＝補正角（秒)」
　「86CC＝概算入力方向角（秒)」
　「86CD＝確定入力方向角（秒)」
・基準点計算/地籍調査 - 網計算（C・D）: 簡易網 - 簡易水平網（単路線）計算書
　「A590＝成果表による方向角（秒)」
　「A591＝概算結果による方向角（秒)」
　「A592＝補正角（秒)」
　「A593＝概算入力方向角（秒)」
　「A594＝確定入力方向角（秒)」
・基準点計算/地籍調査 - 網計算（C・D）: 厳密網 - 厳密網（ＸＹ）水平観測角
　「9514＝観測角（秒）（固定書式)」
　「9515＝観測角（秒）（印字条件書式)」
・基準点計算/地籍調査 - 網計算（C・D）: 厳密網 - 厳密網（高低）入力データ
　「9a13＝高低角（秒）（固定書式)」
　「9a14＝高低角（秒）（印字条件書式)」

[地籍調査 - 図根点 - 開放トラバース]

開放トラバースワークを追加しました。

[地籍調査 - 地籍フォーマット 2000 出力]

・放射トラバースワークにて計算した図根点の図根点種別のデフォルトに「7.その他の図根点」を指定するように変更しました。
・地籍フォーマット 2000 Ver.1.2 の出力に対応しました。
・書き込み先フォルダに現場の「ユーザーデータフォルダ」への出力を追加しました。
　地籍フォーマット 2000 ファイルを電子納品出力する場合はこちらを選択してください。

[地籍調査 - 地籍調査 CAD - 作図 - 区画-区画色塗り]

筆属性の調査年・月に準じて色の塗分けを行えるよう区画色塗りコマンドに「年月」ボタンを追加しました。

[地籍調査 - 地籍調査情報入力 - 地籍調査票（現地調査用）]

印刷時の帳票選択ダイアログに「地籍調査票（現地調査用）で共有者も印刷する」のチェックを追加し、筆の共有者を含む印刷をできるようにしました。

[地籍調査 - 地籍調査情報入力 - 地籍調査結果閲覧表]

調査前後の地積が同一、且つ地目が変更となっている筆に対し、調査後地積を出力していた問題を修正しました。

[地籍調査 - 地籍調査情報入力 - 所有者別面積一覧表（調査前）]

調査後地目を優先して印字していた問題を修正しました。

[地籍調査 - 地籍調査情報入力 - 調査前地積の表示丸め]

地籍調査作業規程準則の令和 2 年 9 月改正への対応に伴い、地籍調査情報の印刷・出力において宅地、鉱泉地以外の地積が 10 ㎡の場合に「10」から「10.00」と表記していましたが、調査前情報に入力した地積が「10」の場合は「10」のまま出力するように修正しました。

[地籍調査 - 条件設定 - 筆界色塗り設定/筆界一覧 - 色塗設定]

地籍調査プログラムのデータビュア及び筆界一覧にて字別、調査年度別の区画色塗りができる設定を追加しました。「データビュア設定に従う」を選択した場合は、[条件設定]-[データビュア設定]-[区画の表示]-[色塗り設定]の条件に従い、「筆界色塗り設定」の色塗り定義と併用されません。

[地籍調査 - 調査情報 - 調査前情報登録]

「任意のテキストファイルより登録」、「14 条事務用のテキストファイルより登録」にてテキストファイルを読み込む際、大字が同一で小字名、小字コード共に空のテキストファイルを指定すると別ワークとして取り込む問題を修正しました。

[水準 - 水準網平均計算]

平均成果表：１／２級に帳票アイテム「209=測地成果」、平均成果表：３／４級に帳票アイテム「211＝測地成果」を追加しました。

[水準 - 水準網平均計算]

「水準網平均計算」ワークにおいて、[網図登録]で「全ての路線を 1 ワークに登録する」をチェック、構成測点に「未設定」の区番や点番がある状態で[結線登録]を選択すると現場が強制終了する問題を修正しました。

[縦横断 - 外部データ - 出力：縦横断現況 SIMA]

[縦横断 - 野帳管理 - 縦断野帳・横断野帳 - 観測 SIMA 出力]

出力したファイルに測地系コードが記載されない問題を修正しました。

[縦横断 - 縦断野帳 -縦断野帳：観測手簿（直接）/縦断野帳：観測手簿（間接）]

日本測量協会が発行する観測手簿様式に対応した項目名称・内容となる「補正量」を表示する帳票を新たに標準 3 として追加し、これに伴い帳票アイテムを以下のとおり追加・変更しました。

・アイテムの追加

「313＝最大補正」

「314＝総補正量」

・アイテム名の変更

「309＝最大補正→最大補正（符号反転）」

「312＝総補正量→総補正量（符号反転）」

[電子平板 - GNSS 観測]

GNSS との接続後にジオイドモデルファイルが未選択状態になり、再接続した際に標高を取得できない問題を修正しました。

[電子平板 - 縦横断]

画面遷移の際にタイトルバーの「INFINITY 電子平板 - 」に続く文字列が適切に設定されない問題を修正しました。

[ツール - 拡張 DM ツール - 作成]

地図情報レベル問わず、ピッチ継続が ON、且つ破線の図形において、最終線分のピッチ内に複数の構成点が含まれる場合に線分が正しく描画されない問題を修正しました。

[ツール - 画地調整支援ツール - SIMA 書き込み]

「測地系」の選択欄に「世界測地系(2024)」を追加しました。

[その他 - WingFan]

「データファイル」タブにおいて以下の操作で HEIC ファイルを JPEG ファイルへ変換できるようにしました。

・エクスプローラーから HEIC ファイルまたは HEIC ファイルを含むフォルダをフォルダツリーまたはファイルリストへドラッグ＆ドロップします。

・ツールバーの[ファイル]ボタンで HEIC ファイルを開きます。

・ファイルリストで HEIC ファイルを選択後、コンテキストメニューの「HEIC を JPEG に変換」を実行します。

本機能を利用するには下記に示す 2 つの機能が必要です。

・「HEIF 画像表示オプション」

・「HEVC ビデオ拡張機能」または「デバイス製造元からの HEVC ビデオ拡張機能」

デバイスによっては両方の機能が既にインストールされている場合がありますが、インストールされていない場合、Microsoft Store よりインストールする必要があります。

[その他 - 成果ダイレクト電納]

・地籍調査成果電子納品要領 令和 7 年 4 月に対応しました。

・成果テンプレートツールに以下のテンプレートを追加しました。

「地籍調査成果電子納品 R7（地籍調査：地上法）.@FT」

「地籍調査成果電子納品 R7（地籍調査：航測法）.@FT」

「地籍調査成果電子納品 R7（街区境界調査）.@FT」

2025/6/16

TP0002

[CAD - ラスタ配置コマンド]

・8bit カラーの一部の TIFF で正しく読み込めない問題を修正しました。

・特定 JPEG 形式を含むパーツや図面を読み込むタイミングで強制終了する問題を修正しました。

・8bit グレースケールの JPEG ラスタを読み込んだ時に、ラスタの色がおかしくなる問題を修正しました。

[CAD - 図面保存]

CAD の[ファイル]-[環境設定]-[システム設定]にてラスタの圧縮形式が「表示速度優先モード」となっている状態で、8bit グレースケールの JPEG ラスタを読み込み図面保存を行うと、図面サムネイルのラスタ範囲が黒くなってしまう問題を修正しました。

[その他 - WingFan]

TP1 での変更により、AVX 機能を持たない PC 環境の場合に WingFan が起動しなくなっていた問題を修正しました。

TP0001

[CAD - SXF 書き込み]

モノクロラスタを SXF に含ませる場合に、ラスタのプロパティに従って、BigTIFF 形式で保存できるようにしました。

[CAD - スキャンショット起動]

線分選択状態時に[スキャンショット起動]を行うと CAD が強制終了する問題を修正しました。

[CAD - ラスタ配置]

2GB 超の JPEG ファイルの読み込み/書き込みに対応しました。

[CAD - レイヤー管理]

[図面設定]-[レイヤー管理]において、「レイヤに含まれる内容」にカーソルを置いた状態で、一定数のレイヤーを選択して削除すると CAD が強制終了する問題を修正しました。

[CAD - 交点確認]

交点確認において、特定の環境下で交点の強調表示が行われない現象を修正しました。

[CAD - 文字配置/文字編集]

配置基準点の入力後や配置方法の切り替え後にコマンドメッセージが更新されない問題を修正しました。

[CAD - 画像配置]

EXIF 情報を持つ JPEG ファイルを画像やラスタとして配置し図面を保存したとき、縦横比が変わってしまう場合があった問題を修正しました。

[用地ルート - 区画一覧 - 外部入出力（SIMA）]

区画一覧において、SIMA 出力したデータを SIMA 入力で読み込むと面積が異なる場合がある問題を修正しました。

[用地 CAD - 車両軌跡図]

・色設定を追加しました。
・配置方法「連続線指定」「ドライブモード」を追加しました。
・交差確認機能を追加しました。
・正常に配置できない場合に軌跡図を作図しないチェックボックスを追加しました。

[路線ルート･CAD - 拡幅計算ワーク]

「比例計算」「高次放物線」を切り替えて[OK]を行った際にデータが反映されない問題を修正しました。

[基準点 - 基準点登録]

[地籍調査 - 基準点登録]

既知点成果一覧の帳票に以下のアイテムを追加しました。
「8908」ジオイドモデル、「8909」バージョン番号

[基準点 - 基準点登録-ジオイド高計算/厳密網・簡易網-ジオイド高計算]

[地籍調査 - 基準点登録-ジオイド高計算/厳密網・簡易網-ジオイド高計算]

・ジオイド高計算書において、複数のジオイドモデルファイルによる計算に対応しました。
・国土地理院にて 2025 年 4 月運用開始の ISG 形式のジオイドモデルファイル「ジオイド 2024 日本とその周辺」でのジオイド高計算に対応しました。
・ジオイドモデルファイルの形式が正しくない場合に、ファイル形式が間違っているという判定がされず、間違った値による計算になってしまう問題を修正しました。

[基準点 - 基準点計算-精度管理表]

精度管理表において、観測手簿が出力できるようにしました。

採用値・点検値の点検測量表を配置した観測手簿が出力できるようにしました。

[水準 - 水準成果表ファイル出力]

水準測量成果表フォーマットの「S01」に「緯度・経度」を出力できるようにしました。

「水準網平均計算」ワーク-[平均計算]-[成果表ファイル]及び、[成果登録]-「成果表ファイルの出力設定」ダイアログに[ＸＹ座標/緯度経度]の選択と[緯度経度ﾃｷｽﾄ読込み]ボタンを追加しました。

[緯度経度ﾃｷｽﾄ読込み]ボタンは「ＸＹ→ＢＬ変換ワーク」で「ファイル書込み」をしたテキストファイルから「緯度・経度」を読み込む機能です。

[水準 - 水準網ワーク]

精度管理表の点検測量欄の距離丸めを「精度管理表の出力項目」ダイアログの「出力データ」-「路線長の単位」の桁数設定に連動するように変更しました。

[水準 - 水準網平均計算]

「平均成果表：地盤沈下調査」に以下のアイテムを追加しました。

「209」測地系

[縦横断 - 縦断野帳]

「縦断野帳データ入力」の「復路」の画面にて、往路のデータが 1 行、復路のデータが 2 行以上のとき、[復路作成]をクリックして復路データを作成すると強制終了する問題を修正しました。

[建物 - 形状入力]

[OK]を行った際に、形状が更新されずにエラー画面が表示される問題を修正しました。

[電子平板 - GNSS 観測]

国土地理院にて 2025 年 4 月運用開始の ISG 形式のジオイドモデルファイル「ジオイド 2024 日本とその周辺」でのジオイド高計算に対応しました。

[電子平板 - 縦横断]

横断野帳のページから混合野帳の観測手簿を印刷する際に、線外固定点の行の水平角が表示されない問題を修正しました。

[ツール - 拡張 DM ツール]

「設定」-「ラスタ(背景)設定」で BigTIFF 形式のファイルを読み込んでいた場合に、「作業ﾌｧｲﾙ(.KDF)」にも BigTIFF 形式で保存するように変更しました。

[ツール - 拡張 DM ツール-コマンド履歴]

コードリストバーから起動したコマンドを使用するとコマンド履歴が正しく動作しなくなる問題を修正しました。

[ツール - 拡張 DM ツール-メインシステム図面ファイルの読み込み]

図面の用紙領域から DM 図郭レコードへの変換で、XY 座標が正しく設定されていなかった問題を修正しました。

[ツール - 拡張 DM ツール-図郭情報]

「メインシステム図面ファイルの読み込み」から取り込み後、「図郭情報設定」ダイアログの「図郭レコード（e)」図郭座標の端数が桁落ち（1mm 小さく）表示される場合があった問題を修正しました。

[ツール - 拡張 DM ツール - 外部ﾌｧｲﾙ書き込み - SXF ﾌｧｲﾙ書き込み]

2 値のモノクロラスタが BigTIFF 形式であっても SXF ファイルに書き込めるように変更しました。

[その他 - 現場情報]

「座標系」の測地系の選択肢に「世界測地系（2024)」を追加しました。